

眼 科 学 講 座

著 書

- 1 沖波 聡：感覚器疾患（緑内障・白内障）. ガイドラインに基づく臨床指針．改訂第7版．321-326，第一三共．東京 2010．
- 2 *松井 淑江, 石郷岡 均, 沖波 聡：エクソプラント法による網膜剥離手術 .眼科マイクロサージェリー．第6版．525-538，エルゼビア・ジャパン．東京 2010．

原著論文

- 1 Iwao K, Inatani M, Ogata-Iwao M, Yamaguchi Y, Okinami S, Tanihara H: Heparin sulfate deficiency in periocular mesenchyme causes microphthalmia and ciliary body dysgenesis. *Exp Eye Res* 90: 81-88, 2010.
- 2 相馬 美穂, 清武 良子, 今吉 美代子, 平田 憲, 浜崎 雄平, 沖波 聡：若年性特発性関節炎症状で発症した若年発症サルコイドーシスの1例．*あたらしい眼科* 27: 535-538, 2010．
- 3 相馬 美穂, 清武 良子, 平田 憲, 沖波 聡：ぶどう膜炎症状で発症したNK/T細胞リンパ腫の1例．*臨眼* 64: 967-972, 2010．
- 4 清武 良子, 沖波 聡, 相馬 美穂, 平田 憲, 石郷岡 均, 喜多 美穂里, 稲田 晃一郎：サルコイドーシスの診断 - 新診断基準の検討．*日眼会誌* 114: 678-682, 2010．
- 5 村田 和久, 平田 憲, 沖波 聡：空気タンポナーデを用いた網膜剥離に対する硝子体手術の成績．*眼科手術* 23: 633-637, 2010．
- 6 田中 ふみ, 平田 憲, 沖波 聡：水晶体嚢真性落屑の走査電子顕微鏡所見．*眼科手術* 52: 1829-1833, 2010．
- 7 平田 憲：網膜剥離に対する初回硝子体手術 液 - 空気置換と裂孔閉鎖．*眼科手術* 23: 577-580, 2010．
- 8 *Takahara Y, Inatani M, Hayashi H, Adachi N, Iwao K, Inoue T, Iwao M, Tanihara H: Dynamic imaging of axonal transport in living retinal ganglion cells. *Invest Ophthalmol Vis Sci*, in press, 2010.
- 9 Iwao K, Inatani M, Tanihara H: Success rates of trabeculotomy for steroid-induced glaucoma: a comparative, multicenter, retrospective, cohort study. *Am J Ophthalmol*. in press, 2010.
- 10 *Takahara Y, Inatani M, Kawaji T, Fukushima M, Iwao K, Iwao M, Tanihara H: Combined intravitreal bevacizumab and trabeculectomy with mitomycin C versus trabeculectomy with mitomycin C alone for neovascular glaucoma. *J Glaucoma*, 2010 Apr 30. [Epub ahead of print], 2010.

学会発表

国際規模の学会

- 1 *Takahara Y, Inatani M, Seto T, Iwao K, Iwao M, Inoue T, Kasaoka N, Murakami A, Futa R, Tanihara H: Trabeculectomy with mitomycin C for open-angle glaucoma in phakic eyes vs. pseudophakic eyes after phacoemulsification. 2010 ARVO annual meeting. 2010, 5, 2.
- 2 Iwao K, Inatani M, Seto K, Takihara Y, Ogata-Iwao M, Okinami S, Tanihara H: The long-term outcome and prognostic factors for trabeculectomy in uveitis-related glaucoma eyes: retrospective cohort study at 2 clinical centers. 2010 ARVO annual meeting. 2010, 5, 5.

国内全国規模の学会

- 1 村田 和久, 平田 憲, 沖波 聡：裂孔原性網膜剥離に対する硝子体手術時の空気タンポナーデの

- 手術成績．第33回日本眼科手術学会．2010，1，22．抄録集 71頁．
- 2 *林良達，劉百良，正木究岳，沖波 聡，吉村 長久，宮原 晋介：進行性網膜外層壊死疑いにて硝子体手術を施行した1例．第33回日本眼科手術学会．2010，1，23．抄録集 180頁．
 - 3 中尾 功，沖波 聡：LASIK術後角膜炎の一例．第43回角膜カンファランス・第26回日本角膜移植学会．2010，2，12．抄録集 85頁．
 - 4 *水木 健二，山崎 芳夫，杉崎 顕史，富所 敦男，新家 眞，稲谷 大，谷原 秀信，吉川 啓司，平井 宏二，根本 昭，石川 慎一郎，沖波 聡，内田 研一：後期緑内障患者の生活不自由度とEsterman 両眼開放視野．第114回日本眼科学会総会．2010，4，15．日眼会誌 114(臨増)：227．
 - 5 平田 憲，沖波 聡，林 研：嚢内固定眼内レンズ脱臼例の走査電子顕微鏡的観察．第114回日本眼科学会総会．2010，4，16．日眼会誌 114(臨増)：268．
 - 6 石川 慎一郎，平田 憲，中林 條，岩切 亮，沖波 聡：アテロコラーゲンによる網膜毒性の検討．第114回日本眼科学会総会．2010，4，16．日眼会誌 114(臨増)：334．
 - 7 岩尾 圭一郎：眼炎症と眼圧上昇(ステロイド応答を含む)．第21回日本緑内障学会 シンポジウム「緑内障薬物療法の科学」．2010，9，26．
 - 8 岩尾 圭一郎，稲谷 大，瀬戸 孝彦，瀧原 祐史，岩尾 美奈子，谷原 秀信：ぶどう膜炎に伴う続発緑内障へのトラベキュlectミーの手術成績とリスクファクター．第114回日本眼科学会総会．2010，4，17．日眼会誌 114(臨増)：272．
 - 9 沖波 聡：緑内障治療(病型別)のアップデート．続発緑内障(ぶどう膜炎による)．第114回日本眼科学会総会．2010，4，17．日眼会誌 114(臨増)：181．
 - 10 中尾 功，平田 憲，沖波 聡：佐賀大学眼科におけるアカントアメーバ角膜炎の検討．第80回九州眼科学会．2010，5，28．抄録集41頁．
 - 11 山本 聡一郎，岩尾 圭一郎，沖波 聡：プロスタグランジン関連眼圧降下薬で惹起された前部ぶどう膜炎．第80回九州眼科学会．2010，5，28．抄録集53頁．
 - 12 村田 和久，平田 憲，沖波 聡：受傷後50年無症状であった眼内金属異物の1例．第80回九州眼科学会．2010，5，28．抄録集71頁．
 - 13 高橋 峰光，佐々木 満，平田 憲，沖波 聡：両眼失明にいたった眼動脈閉塞による眼虚血症候群の1例．第80回九州眼科学会．2010，5，29．抄録集 88頁．
 - 14 岩切 亮，平田 憲，沖波 聡：加齢黄斑変性に対するルセンチス[®]硝子体内投与の短期成績．第80回九州眼科学会．2010，5，29．抄録集 90頁．
 - 15 清武 良子，平田 憲，沖波 聡：IgA 腎症患者に合併したぶどう膜炎．スリーサムイン新宿第44回日本眼炎症学会．2010，7，9．抄録集 73頁．
 - 16 *水木 健二，山崎 芳夫，杉崎 顕史，富所 敦男，新家 眞，稲谷 大，谷原 秀信，吉川 啓司，石川 久美子，根本 昭，石川 慎一郎，沖波 聡，三嶋 弘一：後期緑内障患者のHumphrey 視野中心10 2 両眼加算視野と生活不自由度．第21回日本緑内障学会．2010，9，24日．抄録集 69頁．
 - 17 石川 慎一郎，平田 憲，岩切 亮，岩尾 圭一郎，沖波 聡：落屑症候群を伴った緑内障における正常眼圧緑内障の特徴の検討．第21回日本緑内障学会．2010，9，24．抄録集 72頁．
 - 18 後藤 あかね，中尾 功，平田 憲，沖波 聡：白内障が急速に進行し，白内障手術を行った

Marinesco-Sjögren 症例群の一例．第64回日本臨床眼科学会．2010，11，13．抄録集 152頁．

- 19 石川 慎一郎，平田 憲，沖波 聡：ラタノプロストとトラボプロストで眼圧降下不十分な症例のタフルプロスト切替の検討．第64回日本臨床眼科学会．2010，11，13．抄録集 158頁．
- 20 大野 新一郎，岡本 紀夫，田上 雄一，沖波 聡，三村 治：心因性視覚障害と診断されていたAZOORの1例．第64回日本臨床眼科学会．2010，11，13．抄録集175頁．
- 21 *堀 聡子，平田 憲，吉川 洋，沖波 聡：診断に苦慮した脈絡膜腫瘍の一例．第64回日本臨床眼科学会．2010，11，13．抄録集 216頁．
- 22 石川 慎一郎，後藤 昌昭，平田 憲，沖波 聡：眼科部門システム電子カルテ導入後の紙カルテ使用状況の推移．第30回医療情報学会．2010，11，21．
- 23 *岩尾 美奈子，稲谷 大，瀧原 祐史，岩尾 圭一郎，井上 俊洋，笹岡 奈々子，谷原 秀：開放隅角緑内障に対するトラベクレクトミーの術後早期前房内炎症の前向き調査．第21回日本緑内障学会．2010，9，24．抄録集 66頁．

地方規模の学会

- 1 山本 聡一郎，岩尾 圭一郎，沖波 聡：プロスタグランジン関連眼圧降下薬で惹起された前部ぶどう膜炎．第167回九州大学眼科研究会．2010，2，27．
- 2 中尾 功，平田 憲，沖波 聡：佐賀大学眼科におけるアcantアメラ角膜炎の検討．第11回有明眼科懇話会・第95回久留米大学眼科研究会・第109回佐賀大学眼科臨床懇話会．2010，4，3．
- 3 清武 良子，平田 憲，沖波 聡：IgA腎症に合併したぶどう膜炎．第11回有明眼科懇話会・第95回久留米大学眼科研究会・第109回佐賀大学眼科臨床懇話会．2010，4，3．
- 4 *堀 聡子，平田 憲，沖波 聡：診断に苦慮した脈絡膜腫瘍の1例．第11回有明眼科懇話会・第95回久留米大学眼科研究会・第109回佐賀大学眼科臨床懇話会．2010，4，3．
- 5 高橋 峰光，佐々木 満，平田 憲，沖波 聡：両眼失明に至った眼動脈閉塞による眼虚血症候群の1例．第11回有明眼科懇話会・第95回久留米大学眼科研究会・第109回佐賀大学眼科臨床懇話会．2010，4，3．
- 6 村田 和久，平田 憲，沖波 聡：受傷後50年間無症状であった眼内金属異物の1例．第11回有明眼科懇話会・第95回久留米大学眼科研究会・第109回佐賀大学眼科臨床懇話会．2010，4，3．
- 7 大野 新一郎，三村 治，沖波 聡：心因性視覚障害として経過観察されていたAZOORの1例．第48回六大学合同眼科研究会．2010，9，4．
- 8 古賀 一興，山下 章子，平田 憲，沖波 聡：弱視眼における網膜厚の測定．第111回佐賀大学臨床懇話会．2010，10，16．
- 9 後藤 あかね，中尾 功，平田 憲，沖波 聡：白内障発症後急速に進行し，白内障手術を行ったMarinesco-Sjögren 症候群の一例．第111回佐賀大学臨床懇話会．2010，10，16．
- 10 石川 慎一郎，平田 憲，沖波 聡，後藤 昌昭：移行期間を設けた完全な電子カルテ化後の紙カルテの使用状況について．日本医療マネジメント学会 第9回九州・山口連合大会．2010，11，6．抄録集 204頁．

その他の学会

- 1 沖波 聡：ぶどう膜炎の続発緑内障（特別講演）．第16回山梨緑内障研究会．2010，2，4．
- 2 沖波 聡：サルコイドーシスのぶどう膜炎（特別講演）．第24回翠仁会総会．2010，2，20．
- 3 沖波 聡：ぶどう膜炎の続発緑内障（特別講演）．第26回熊本眼疾患研究会 第311回熊本県眼科医

会研修会 . 2010 , 4 , 9 .

- 4 沖波 聡 : ぶどう膜炎の診断と治療 (特別講演) . 第 5 回 Ophthalmic Gallery 研究会 . 2010 , 5 , 15 .
- 5 沖波 聡 : ぶどう膜炎の続発緑内障 (特別講演) . 第 8 回倉敷実践眼科セミナー . 2010 , 6 , 12 .
- 6 沖波 聡 : ぶどう膜炎の続発緑内障 (特別講演) . 第 103 回南大阪眼科勉強会 . 2010 , 11 , 20 .
- 7 岩尾 圭一郎 : ぶどう膜炎に伴う続発緑内障・ステロイド緑内障アップデート . 第 80 回九州眼科学会モーニングセミナー . 2010 , 5 , 29 .

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	沖波 聡	科学研究費補助金	基盤研究(C)	siRNA による Caspase 抑制を用いた新たな緑内障治療薬の開発	1,170
准教授	平田 憲	科学研究費補助金	基盤研究(C)	網膜血管リモデリングにおける酵素学的硝子体融解法の効果に関する研究	1,170
准教授 医員	平田 憲 山本聡一郎	平成22年度佐賀大学中期計画実行経費	医学部研究者育成支援事業【臨床】	網膜接着促進による裂孔原性網膜剥離治療の基礎的ならびに臨床的研究 (代表: 平田 憲)	500
講師	岩切 亮	科学研究費補助金	若手研究(B)	網膜色素上皮からの神経網膜細胞の再生	1,820
助教	岩尾圭一郎	科学研究費補助金	若手研究(B)	緑内障濾過手術への糖鎖研究の応用	1,170

学術(学会)賞

職名	氏名	学術(学会)賞名	受賞課題
助教	岩尾圭一郎	Alcon Japan Hida Memorial Award. World Ophthalmology Congress Tano Travel Grant 2010.	